

先日、砂場の砂の入れ替えを... 園庭に撒き、削れているところを埋める。そして駐車場にある新しい砂の山から一輪車に砂を乗せてせせと運ぶ。大した量に見えなくても砂はかなりの重さになります。これを何十往復して、やっとひとつの砂場が埋まるので

その様子をテラスから見ていた年中の子が「せんせー、なにやっ... 「せんせーあそんでんだった！」と他の子に伝えます。私はニヤニヤ。そのやりとりを見ていた年長の子が「ちがうよ！みんなのためにすなをいれてくれてんだよ！」と声に出し、「ありがとう！」と言ってくれます。その「ありがとう」が他の子にも広がり、みんなから「ありがとう」「がんばって」と言ってもらえました。

日常の他愛のないやりとりですが、素直に受け止めて反応する子、本当の意味を探そうとする子、「ありがとう」「がんばれ」をスツと言葉に出せる子たち、子どもらしさが満ち溢れた場面だったように思います。子どもたちの応援と先生たちの助けもあり、なんとか完了しました。助け合い、声の掛け合いの大切さを気付かされた冬の一日でした。

園長 梶原 秀一

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による「おはなし会」<年中・長児> 2/1(木) 14:00~ 宮本先生と栗山先生による絵本・紙芝居の読み聞かせも、残すところあと2回となりました。子どもたちは毎回楽しんで参加しています。

豆まき 2/2(金) 「おにはそとー！」「ふくはうちー！」豆まきをすることで自分の心の中のオニもやっつけられると良いですね。

カレーライスの日 2/7(水) 五感を通して子どもたちはカレーライスの日を感じています。自分たちで作る・作る過程を見学することも、より美味しく感じさせてくれます。

交通安全教室 2/8(木) 毎回子どもたちは楽しみながら学んでいます。是非ご家庭でも駐車場や道路では手をつなぐ、などお子さんと確認してくださいね。

全園児集合写真撮影 2/9(金) 10:00~ 園児全員での集合写真撮影と、園庭での航空写真も予定しています。なるべくお休みのないようにお気をつけください！

おべんとうデー 2/21(水) 子どもたちお待ちかねのお弁当の日です。お弁当箱、フタ、包み、保冷剤など持ち物すべてに記名をお願いします。

ランランフェスティバル(発表会) 2/23(金・祝)<2~5歳児> 楽しみながらランランフェスティバルへの取り組みをしています！詳細は今後、別紙手紙を配布させていただきます。

誕生会 2/28(水) 10:00~ 誕生月の子をしっかりお祝いして楽しんでもらうために、毎月職員が出し物を考え、練習し、互いに見合いながら当日を迎えます。今月は何かな～？

お知らせ・お願い

★3月の保育参観の日程

- 5日(火) きりんグループ
6日(水) にじぐみ
かえるグループ
7日(木) ひかりぐみ
ひよこぐるーぶ
12日(火) ぞうグループ
以上の日程で計画しております。詳細は先日配布した手紙をご覧ください。

★先日保護者会費を活用させていただき、コンサートを開催いたしました。子どもたちも喜んでおり、有意義な時間となったようです。保護者の皆様、素敵な時間をありがとうございました。

★たびだちの日(卒園式)

3月23日(土) 10:00~ 卒園のセレモニーを執り行います。年長児、年長保護者の方のご参加となります。詳細は後日お伝えいたします。※この日は土曜保育をおこないません。年長児以外のご家庭の皆様は何卒ご了承ください。

☆保育補助 仲光 優 先生が家庭の都合により2月29日で退職となります。新しい出発をみんなで応援していきます。保護者の皆様、これまでありがとうございました。

★連絡帳の移行について

以前、保護者会本部役員会の議事録でもお知らせされていたように、スマホを活用した保護者連携システムに移行していく予定です。近々手紙を配布いたしますので、詳しくはそちらをご覧ください。

★Instagram開設について

地域に向けてより保育園のことを知ってもらうために、Instagramを開設しようと計画しています。園児、職員の募集や製作物の紹介などをメインにします。お子さんの顔や名前などの個人が特定されるものは一切載せませんのでご理解いただければ幸いです。

少し寂しく、大いに嬉しいこと
年少のA君は、登園すると毎朝事務所を覗いて「園長先生来てる？」と私を探しに来る。私がいけない日は、肩を落としたりガッカリしているの事。お母さんからも、「家に帰ると、『園長先生来てよ！』と大喜びし、『今日は来なかった』とがっかりしているのです。」と聞いて、私は嬉しいのと同時に、複雑な気持ちになった。私の姿を見つけると、すぐに私の手を握り、離さなかった。私を独占したくて、誰もいない玄関横の椅子に私を引つ張って行き、私の膝に乗って、難解な口調で、まくし立て話した。私は理解不能のまま、あいづちを打った。トイレに行く時も「一緒に行こう」と手を離さなかった。ある時は、子どもの用のブースに「一緒に入ろう」と言われた。体の大きな私が入れるはずないし、さすがに固辞した。▼私にベツタリは良くないので、他の子を誘って一緒に遊ぶようにしたり、集団で遊ぶように仕向けた。それでもなかなか私から離れなかったが、運動会を過ぎた頃から、急に活動的になり、友達関係も広がり、園内のあちらこちらで遊んでいる姿が見かけられるようになった。体も一回り大き

なって、言葉もはつきりしてきた。私より友達と遊ぶ方が楽しそうになった。たった半年余りで大きく成長した。私は影が薄くなった。少し寂しかったが、とても嬉しかった。▼それにしても、子どもの成長は素晴らしい。3歳から5歳の成長は急激である。だから、幼児期こそ大切である。スキャモンの成長曲線によると、3歳までに脳と神経は急成長することが示されている。6歳で90%、12歳でほぼ完成する。幼児期に、知識の埋め込みや、丸暗記など片寄せた経験をすることなく、良質な環境の中で、沢山の経験をし、友と関わり、豊かな情報を与えることが、言葉や育て、想像力や創造する力を育てる。▼子どもは成長する。子育ての喜びはそこにある。子どもを愛し愛される喜びは、何事にも代えられない。昔の人も「銀も金も玉も、何にせむに、勝れる宝、子にしかめやも」と歌っている。子どもがいることは、未来を明るくし、人生を豊かにする。チャイルドペンアルティではなく、プライズだ。どうか受験戦争の悪夢に陥り、イライラ、ハラハラしないで、ゆったり心豊かに、楽しく子育てしよう。それが、親と子どもの人生を豊かにする。

理事長 浅田 精利